



がくじ



摂南大学図書館報

No. 74

2003.7

学而時習之、不亦説好乎。(「論語」より)

- 学^まびて時にこれを習^{よろこ}う、亦た説^{よろこ}ばしからずや -

* 題字は王羲之の書による

図書館は心のまほろば

薬学部 教授 吉 岡 まさ のり
よし おか まさ のり



学而の読み方を、中学時代に父より習ったことを懐かしく覚えている。誠に図書館報に相応しい名前である。図書館は古今東西の書物を納めているので何か華やかに思える。

田舎の小学校4年の頃に、小さな図書室で、エジソン、ナポレオンなどの分厚い伝記を読んで、偉人達に感動したのが図書館との出会いである。大学までは青春時代特有の教養の本を読む程度の利用であった。大学院に入ると、専門の文献のみならず研究発表雑誌をおさめる切実な場所ともなってきた。印象に残るのは、東京大学総合図書館の雰囲気である。日本の多くの指導者を輩出させただけはある荘厳さであった。パリ大学図書館では、まさに国際的な研究者達の夏休み^{ひとことき}の一時の場であった。イスラエルのハイファにあるテクニオンイスラエル工科大学医学部では、地中海を眺めながらヘブライ語のにわか勉強もした。昨年の夏に訪れたサンフランシスコの近くの230年前に建てられたカーメルミッションには、アメリカ西部で初めての図書室があった。ぼろぼろになった羊皮紙の本が数百冊あったのみであるが、当時の開拓者達が図書を見るためにはるばるきたことが偲ばれる聖なる所の感がした。同じ頃に出来た東部のエール大学の図書館は大きく発展して、小生が留学した1970年当時でも電子化されていたのもあった。大学の力が図書館を大きく育てたのであろう。やっと本学でも工学部につづいて薬学部の雑誌が昨年度より電子化されてきて、欧米の図書館と遜色なくなってきた。しかし冊子体でないの、心のように見えなくなってきた。24時間自分の部屋のコンピューターからでも読める。

また、アブストラクトはすべてあるし、無料の電子化雑誌も多いので図書館は巨大な世界となってきた。

学而に戻ると、学習の仕方に二つの方法があるように思える。既知の学問を繰り返し勉強して習熟する方法がある。細胞レベルでは、同じ細胞が何度も効率的に働く。高校までの学習がこの典型である。しかし、過剰の負荷がかかればネクロシスで死滅する。さらに、既知の学問のみ永年勉強していると、未知の現象を勉強する細胞は、「ラマルクの用不用説」に基づきアポトーシスで死滅してしまう。未知に対応出来なくなるだけでなく、勉強とは分からない事を苦労して分かるようにすることが分からなくなる。未知を勉強することは不能率であるが、小さい時からこのような細胞を育てなければならない。既知であれ未知であれ細胞を働かせているのは心である。心は言葉となり、文字や絵として記録される。この記録を解読する世紀を越える偉人が現れ、彼の細胞が反応して増殖するので、奇跡のように大きな問題を解明する。電子化の記録は、数千年も形として残るとは思えないが、電子化は人の細胞がしているので、生ある限り何等かの方法で保存され解読されるであろう。大航海時代から飛躍した宇宙時代の到来である。NASAによる宇宙に1千万都市も実現するであろう。逆にピラミッドで代表される古代文化以前の文化の栄えた星の跡も解明されるのではないか。本学図書館が学生諸君の心のまほろばとなり、大いなる未来、そのまた悠久の夢を見て図書館職員は黙々と働いていることを伝え、感謝して筆を置きます。(図書館運営委員)

CONTENTS

図書館は心のまほろば (吉岡正則)	1
夏休み涼しい木陰で読んでみよう! (松本節子・寺沢知子) ...	2・3

from Scholar's shelf 情報技術と企業経営 (島田達巳) ...	4
図書館利用統計2002年度	5・6
INFORMATION	7・8

夏休み涼しい木陰で読んでみよう！

だいこくやこうだ ゆう
「大黒屋光太夫」

吉村昭著 毎日新聞社刊

国際言語文化学部 教授

まつもと せつこ
松本節子



『大黒屋光太夫』という本は、江戸時代後期に、伊勢国白子浦（現三重県鈴鹿市白子町）を出港し、時化に遭い7か月の漂流の末、アリューシャン列島のアムチトカ島に漂着、その後、カムチャッカ半島・オホーツク・ヤクーツク・イルクーツクなどを経て首都ペテルブルグで女帝エカテリナに謁見、ロシア船で日本に送り届けられた光太夫という人物の漂流記である。

帰国後、幕府の取調べを受けるが、その取調官でロシアという外国を見てきた光太夫に興味を持った桂川甫周という人が光太夫から聞き出した話を『北槎聞略』という書に著し、作家井上靖がそれを基に小説に仕立てた。そして最近、吉村昭が新たに新資料から光太夫像を描き出したのである。漂流の実話は、乗組員17名のうち、死亡したのは13人、キリスト教信者になりロシアに残ったのは2人、帰国したのはわずかに2人であった。その数に漂流のすさまじさ・異国生活の厳しさを読むのであるが、また一面、極寒のシベリアを馬車で

バイカル湖近くのイルクーツクからペテルブルグまで何千キロも「昼夜の別なくひた走りに走った」（井上著）のか、「夕刻に宿場について泊ることを繰り返す」（吉村著）たのか、いずれにしても35日間の想像を絶する旅は圧巻である。それにしても、漂流記というジャンルの作品に人が魅かれるのは、極限状況の中のひたむきな生への執着に感動するからなのだろうか。

亜熱帯気候の夏休み、すさまじい寒さのシベリアの気候に思いを馳せながら読んでみてはいかがだろうか。



~~~~~✧~~~~~

ほう そう や わ  
「法窓夜話」

ほづみのぶしげ  
穂積陳重著 岩波文庫

法学部 助教授

てら さわ とも こ  
寺沢知子

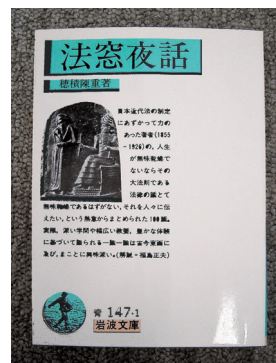


学生時代、私の最も好きな時間は、学年末試験が終わった後に、部屋にこもり横にお菓子とみかんを山と積み、コタツに寝転んで、長編小説を読みふける時間だった。持続力と集中力の必要な長編小説には、コタツとお菓子？と閉鎖された空間がよく似合う。しかし、開放的な夏という季節に

は、どうも長編小説ではなく、短い（気が散っても他の事をしても一向に構わない）、しかし、知的好奇心をくすぐる読み物がぴったりなように思える。『法窓夜話』は、民法起草者の一人穂積陳重が、大学時代、毎夜、父親から、お茶の時間に、法にまつわる様々な逸話や奇妙な慣習、珍談を聞

き、これをまとめたものである。親子のお茶の時間のお話であるので、四角四面の法律論ではなく、「民法」や「自由」の言葉の由来や、江戸時代の面白いルールなど、法学の教科書には絶対に載っていないエピソードが満載である。100のエピソードからなり、1頁という短いエピソードもある。短いエピソードを1つ簡単に紹介しよう。土佐の藩儒野中某が後世に残した治績は多いが、非常に厳しい人で命令にそむく人には容赦なく厳罰に処したため、恨みをかって職を全うすることができなかった。しかし、巧妙な「間接立法」もしている。昔、土佐では一般に火葬が行われていたが、藩では、儒教主義からこれをしばしば禁止した。しかし、長年の慣習はなかなか改められることは無かった。そこで、野中某は、一般の火葬を禁止せずに、逆に罪人の死体は必ず火葬しなければならなかった。そうすると、火葬が次第に少なく

なり、ついに火葬の風習が消滅したそう。野中某も、いつもこのように人の気持ちをつかむやり方をしていたら、恨みをかうことは無かったろうに。この本は、大正時代に書かれたものなので、ちょっぴり難しい文体であるが、しかし、読んだ後は、知的好奇心を満足させ、物知りになっていること請合う。



~~~~~✧~~~~~

New Scholar's Shelf

(本学教職員寄贈著書コーナー)

“Scholar's Shelf”には先生方から寄贈されたご自身の著書が集められています。
新たに寄贈された本を紹介します。(2003. 4. 1 ~ 2003. 6. 30受入分)

<工学部マネジメントシステム工学科>

黒澤敏朗 「経営情報システム論を学ぶ人のために」 世界思想社

<経営情報学部>

島田達巳・高原康彦 「経営情報システム」 日科技連出版社
 島田達巳 「地方自治体における情報化の研究」 文眞堂
 島田達巳 「自治体のアウトソーシング戦略：協同による行政経営」 ぎょうせい
 島田達巳編著 「事務管理論」 創成社
 島田達巳 「情報技術と企業経営」 学文社

勝原健 「東アジアの開発と環境問題：日本の地方都市の経験と新たな挑戦」 勁草書房

— from Scholar's shelf —



21世紀経営学シリーズ5

「情報技術と企業経営」

学文社出版 2003年3月刊



経営情報学部 教授 しま だ たつ み 島 田 達 巳

情報通信技術 (IT) と企業経営との関わりの歴史は、「汎用 (コンピュータ) 機の時代」(1950年代後半～1970年代後半) → 「PC (パソコン) の時代」(1970年代後半～1990年代後半) → 「インターネットの時代」(1990年代後半～) に区分できる。経営に与える影響は、汎用機よりもPC、PCよりもインターネットという具合に、後に出現した技術ほど普及が早く加速化現象がみられるほか、影響の規模も大きい。

また、影響の態様は、ITの適用領域の変化に依存している。PCの時代までは、その影響範囲は組織内部が主で、情報の処理・加工や記憶・蓄積機能が主に用いられたが、インターネットの時代以降は、組織間関係、組織・個人間に用いられるようになり、ITはコミュニケーターの度合いを強めつつある。このことは、経営学にも影響し、ITの研究は、経営内部 (または内部組織) の問題から、経営外部 (組織間関係) の問題に比重が移りつつある。

このようなITの経営における適用業務の広がりを背景に、本書は、タイトル『情報技術と企業経営』からも明らかのように、今日的なITを駆使して企業経営がどのように行われているか、またどのように行べきかを明らかにしようとする目的のもとに刊行された。

本書は、大別して、「経営情報基礎論」、「情報論的経営戦略・組織論」、「IT応用論」、および「情報論的経営社会論」で構成されている。

まず「経営情報基礎論」では、社会的存在としての企業がITを駆使して経営をする基本特性を明ら

かにし、ITによる経営においてどのような利用形態や考え方があったのかを理論的に明らかにして今後の利用形態を探ろうとしている。

第2の「情報論的経営戦略・組織論」では、経営戦略・競争戦略においてITがどのような意義と役割を持っているのか、ITを高度に駆使するためには人的・組織的要因が何故重要か、組織間の連携による企業経営をITがどのように支えているか、組織が創造的に変革するために、ナレッジ (知識) をいかに生み出し管理するかなどについて明らかにしている。

第3の「IT応用論」では、現代的IT環境がいかなるものか、その利用のためのシステム開発技法にはどのような方法があるのか、先進的な利用方法を説明している。

最後の「情報論的経営社会論」では、ITを利用する企業経営において、社会的存在としての企業が健全な社会の進展に貢献するには、どうしなければならないか、健全なITの運用管理のためにガバナンス論の視点をどう取り込むか、21世紀の目指すべき社会をどのように捉え、健全な社会的コミュニティ形成をどう実現しそこにITをどう使うかについて説いている。

読者は、本書を通じて、「ともかくITを利用すれば企業経営はうまくいく」という単純な発想を捨てさり、「ITを駆使しようとするほど、企業戦略や人的要因・組織要因、そして社会的要因との統合が重要になる」という理解にいたるだろう。

図書館利用統計(2002年度)

図書館では毎年、利用者の動向を把握するために各種の統計を作成し、運営の参考にしています。
それらの統計の一部である本学の学生利用者に関するデータを紹介します。

1. 利用者状況総括データ

開館日数は前年度比本館で2日減、分館で2日増加となっています。これは、暦によるもので特別な休館・開館ではありません。

入館者数は、2002年度は本館・分館とも減少しました。

貸出者数も同様に減少傾向にあります。貸出冊数は減少幅が少なくなり回復の兆しが見えてきました。

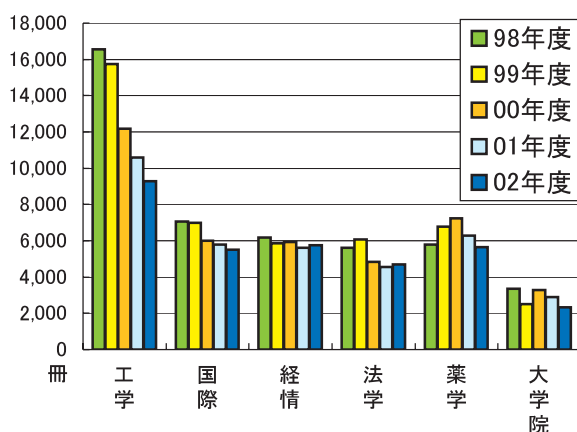
利用状況総括データ

() の数字は前年度比

| 項目 館 | 本 館 | 枚方分館 | 計 |
|--------------|-------------|------------|-------------|
| 開館日数 | 271 | 280 | - |
| | (-2) | (+2) | |
| 入館者数 | 166,540 | 157,506 | 324,046 |
| | (-20,078) | (-7,811) | (-27,889) |
| 貸出者数
(学生) | 13,548 | 3,562 | 17,110 |
| | (-2,536) | (-540) | (-3,076) |
| 貸出冊数
(学生) | 26,692 | 6,144 | 32,836 |
| | (-2,037) | (-610) | (-2,647) |

(注) 本館入館者数には閲覧室(3階)は含まれていません。

過去5年間所属別貸出冊数



2. 過去5年間所属別貸出冊数

貸出冊数は2002年度も全体として減少しています。

経営情報学部・法学部の2学部は貸出冊数が増加しました。

工学部は2001年度に引き続き減少していますが、全体的に減少率は緩やかになってきています。

薬学部では、2000年度をピークに少しずつ減少しています。大学院の貸出冊数も引き続き減少しています。これは大学院生の人数減が大きな要因です。

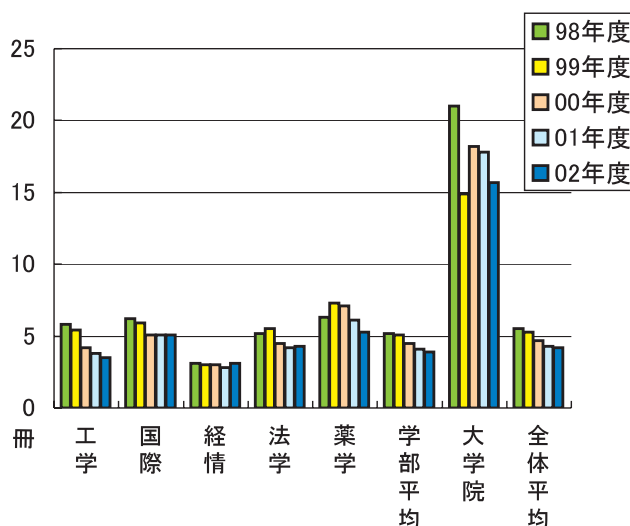
3. 過去5年間学部別1人当たりの貸出冊数

2002年度は経営情報学部が、2.8冊から3.1冊に増加しました。国際言語文化学部は過去3年間同水準を維持しています。

工学部は過去5年間下降を続け、1998年度の5.8冊から3.5冊になりました。減少の要因としては、特にインターネットを使ったデータ検索の多いことが推測されます。

薬学部も最近減少の傾向にあります。これは実験実習の多い学部に通ずることのようです。しかし、調査の準備や実験の参考となるデータなど、さまざまな情報が図書館にはあります。どんどん足を運んで活用してください。

過去5年間学部別平均貸出冊数



4階視聴覚室では、現在ビデオ視聴用機器16台、DVD視聴用機器6台設置しています。

視聴用の資料もDVDが多くなり視聴希望も年々増えています。今年4月に入ってからDVD視聴用ブースが連日満席になりDVDプレーヤーを増やしてほしいとの声もよく聞かれるようになりました。図書館では、そんなみなさんの声に応え4台増設しました。新着のDVDも続々と入ってきています。

ぜひ、みなさんの大学生活充実のために役立ててください。

プロジェクトX



新着DVD



6 F 普通図書室からのおすすめ

就職図書コーナー

今年度からエクステンション講座が開設されました。それにあわせ就職図書コーナーに講座関連図書を新しく購入しました。また、資格取得関係の図書や就職試験関係の図書の内、年度が古いものについては更新しました。就職対策や進路決定の参考として役立ててください。



就職図書コーナー



資格関係図書



TOEIC

おすすめ資料

「15分で理解できる！新聞経済記事の読み方」

請求記号 330.1

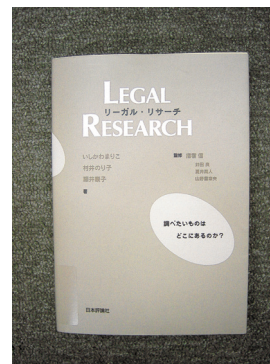


経済知識を身につけることは経済学を学ぶ人や就職活動に必要なことですが、その手段としての経済記事の読み方や情報収集・活用法が伝授されている1冊です。また、英文経済記事を読むコツや、新聞記事のファイリング術なども盛り込まれ充実の1冊です。

「リーガル・リサーチ」

請求記号 320.7 L

法学分野の学習において過去の文献や法令集・判例集・研究論文など多くの資料収集が必要です。そんな資料がどこにあるのか、どうやって探すのか、リサーチの基礎からインターネット・データベースの検索方法など初めての人にもわかりやすく書かれています。



ちょっと変わった英語の本



「ガンダムで英語を身につける本」

請求記号 837.8 G

「Doraemon」1～5巻

請求記号 837.8 F

アニメでお馴染みのものがENGLISH COMICSになって登場。わかりやすい英語表現で感覚で英語を学ぶことができます。

旅行ガイドコーナーの本も

新しくなりました。



INFORMATION

休日開館のお知らせ

| | 本 館 | 枚方分館 |
|------|---------------------------------------|---------------------|
| 開館日 | 7月13日 (日)
7月20日 (日)
7月21日 (月・祝) | |
| 開館場所 | 6 F 普通図書室
5 F 参考図書室 | 図書室
閲覧室
学術雑誌室 |
| 開館時間 | 10 : 30 ~ 16 : 50 | |

ただし、枚方分館閲覧室は10:30 ~ 22:00

夏期休暇中およびその前後の特別貸出

| 対象貸出 | 受付期間 | 貸出冊数 | 返却期限 |
|-------|-----------------------------------|-------|--------------|
| 院生貸出 | 7月14日
(月)

8月25日
(木) | 40冊以内 | 9月25日
(木) |
| 卒研貸出 | | 20冊以内 | |
| 学部生貸出 | 7月14日
(月)

9月11日
(木) | 20冊以内 | |

夏期休暇中図書館開館日程

2003 年 8 月

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | | | | | 1 | 2 |
| 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 |
| 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 |
| 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |
| 31 | | | | | | |

●は休館日です。

開館時間 10 : 00 ~ 16 : 50

閲覧室は平常どおり開室 (開室時間 9 : 00 ~ 22 : 00)

2003 年 9 月

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 |
| 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 |
| 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 |
| 28 | 29 | 30 | | | | |

●は休館日です。

開館時間 ● 10 : 00 ~ 16 : 50 ● 9 : 00 ~ 16 : 50

● 9 : 00 ~ 19 : 00 (平常どおり)

閲覧室は平常どおり開室 (開室時間 9 : 00 ~ 22 : 00)

§ 編集後記

書物を指して「飛^ひ自^じ長^{ちよう}目^{もく}」と言います。遠くのをよく聞く耳と、遠くのをよく見る目を養うため、夏休みに読書という手段を選んでみませんか。 (Y.K)

摂南大学図書館報「学而」№74 2003.7

編集・発行 摂南大学図書館 本 館 〒572-8508 大阪府寝屋川市池田中町17-8 TEL.(072)839-9111

枚方分館 〒573-0101 大阪府枚方市長尾峠町45-1 TEL.(072)866-3102

印刷 サツキ印刷株式会社 〒572-0024 大阪府寝屋川市石津南町8-2 TEL.(072)828-0171